

# 「屋根を飾る～鬼とは何か～」

鬼瓦は、大量生産される瓦とは区別され、専門の職人が手掛けており、現在も昔と変わらぬ手作業で制作されています。伝統の技術を継承する鬼瓦専門の職人は、敬意を表して「鬼師（おにし）」と呼ばれています。

本展では、三州瓦をはじめとし、現在活躍する全国の鬼師が手掛けた新作も紹介します。家を護る想いが込められた、名工による飾り瓦の造形美をお楽しみください。



「鬼瓦・三重影盛菊水文立波台付」  
昭和12年 個人蔵

**会 期**：9月13日(木)～11月11日(日)

**観覧時間**：午前10時～午後5時（観覧券の販売は午後4時30分まで）

※10月20日(土)は「第17回鬼みちまつり」開催にともない午後7時30分まで開館（観覧券の販売は午後7時まで）

**観 覧 料**：高校生以上200円（160円）、中学生以下無料

※（ ）内は、高浜市内居住者または20人以上の団体料金

※障害者手帳をお持ちの方ほか各種割引あり

**休 館 日**：月曜日、火曜日、9月19日(水)・26日(水)、10月10日(水)

《ただし9月17日(月・祝)・24日(月・祝)、10月8日(月・祝)は開館》

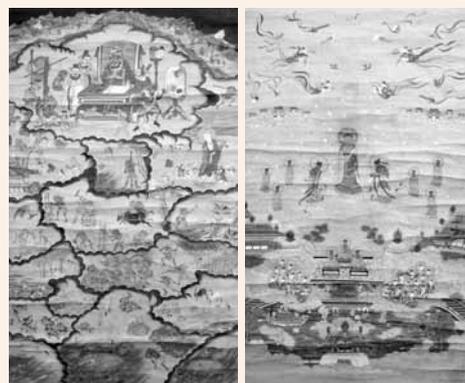
## 期間限定特別展示「地獄極楽絵図」

南海山地蔵寺から寄贈された、地獄と極楽を描いた二幅一對の軸を展示します。

**展示期間** ・ 9月13日(木)～17日(月・祝)

・ 10月12日(金)～14日(日)

・ 11月9日(金)～11日(日)



「地獄極楽絵図」

## ギャラリートーク

**参加費** 無料 ※ただし観覧券チケットが必要

### ○「鬼師に学ぶ鬼瓦」

**と き**：9月15日(土) 午後2時～ 梶川賢司氏(鬼百製鬼所 鬼師)

### ○「地獄極楽絵図の鬼を見る」

**と き**：10月13日(土) 午後2時～ 当館学芸員

## ●日本鬼師の会・第28回全国研修大会

### 【今、「屋根文化・飾り瓦・鬼瓦」の行方】

主催：日本鬼師の会（事務局：京都府福知山市）

**と き** 11月10日(土) 午後1時30分～5時

**と ころ** かわら美術館1階ホール

**定 員** 先着100人（予約不要）

**参加費** 無料



### ○基調講演

【「文化財修復と技術」の今】 午後1時50分～2時50分

講師 文化財建造物関係者 田中禎彦氏

### ○パネルディスカッション

【「屋根瓦・鬼瓦の技術伝承」その発信の重要性】 午後3時～

コーディネーター：山田脩二氏(日本鬼師の会名誉会長)

パネラー：田中禎彦氏（文化財建造物関係者）、梶川亮治氏(日本鬼師の会技術顧問)、田村哲氏(愛知県陶磁美術館学芸員)、井上あゆこ氏(かわら美術館学芸員)

## ●ワークショップ



### 「鬼師直伝！鬼面の鬼瓦づくり」

**と き** 9月16日(日)

午後1時30分～4時

**講 師** 三州鬼瓦製造組合 鬼師

**定 員** 12人（先着順）

**申 込** 電話で申込み

**対 象** 中学生以上

**参加費** 2,500円

※作品焼成には1か月程度かかります。

協力

高浜市、高浜市教育委員会、高浜市観光協会、日本鬼師の会（京都府福知山市）、三州瓦工業協同組合、三州鬼瓦製造組合、愛知県鬼瓦技能評価認定協議会